

宮城県感染症発生動向調査情報 修正版

2024.9.9 ~ 2024.9.15 - 第37週 -

令和06年09月25日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所						仙台市	宮城県(含む仙台市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼	患者数		累計	
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ		5	22	1		14	42	23,904
	新型コロナウイルス感染症	98 14.00	174 10.88	190 19.00	154 15.40	47 11.75	324 7.36	987 10.85	30,796
小児科定点	RSウイルス感染症	11 2.75	10 1.00	15 2.50	6 1.00	3 1.50	39 1.44	84 1.53	2,134
	咽頭結膜熱	4 1.00	11 1.10		9 1.50		9 0.33	33 0.60	2,092
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11 2.75	22 2.20	12 2.00	11 1.83	1 0.50	46 1.70	103 1.87	6,732
	感染性胃腸炎	8 2.00	36 3.60	1 0.17	11 1.83	2 1.00	43 1.59	101 1.84	7,854
	水痘	2 0.50		1 0.17			1 0.04	4 0.07	303
	手足口病	82 20.50	126 12.60	78 13.00	58 9.67	35 17.50	461 17.07	840 15.27	6,699
	伝染性紅斑					9 4.50	1 0.04	10 0.18	29
	突発性発しん		3 0.30	1 0.17	1 0.17	1 1.00	2 0.04	1 0.15	574
	ヘルパンギーナ	5 1.25	8 0.80	8 1.33	15 2.50	3 1.50	32 1.19	71 1.29	964
	流行性耳下腺炎						9 0.33	9 0.16	92
	眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	1
流行性角結膜炎			1 0.33				6 1.00	7 0.58	163
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						1 0.20	1 0.10	3
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	0	1
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	0	3
	マイコプラズマ肺炎			1 1.00	2 2.00		6 1.20	9 0.90	50
	無菌性髄膜炎						0 0.00	0	7
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	20	1	1			33		
	川崎病								
	不明発疹症								

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 47例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

- 石巻管内 男性1名
- 結核(無症状病原体保有者)
- 大崎管内 男性1名
- 仙台南管内 女性1名
- 結核(疑似症患者)
- 仙台南管内 男児1名※(第2週)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

- 仙台南管内 女性1名(O157)、女性1名(O型不明)

4類感染症: レジオネラ症

- 仙台南管内 男性2名

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

- 仙台南管内 男性1名
- 梅毒
- 仙台南管内 男性1名、女性1名

※ 男児は6歳未満

【病原体検出情報】

~宮城県保健環境センター~

手足口病患者より
大崎管内 第36週採取分 コクサッキーウイルスA16型 1件

~仙台医療センターウイルスセンター~

	確定	中間報告	
	第34週採取分 (8.19~8.25)	第35週採取分 (8.26~9.1)	第36週採取分 (9.2~9.8)
RSウイルス	1件	1件	0件
ヒトメタニューモウイルス	0件	1件	0件
エンテロウイルス	1件	0件	0件
単純ヘルペスウイルス	1件	0件	0件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

仙南管内 第35週採取分	BA.2.86系統	1件
塩釜管内 第35~36週採取分	BA.2.86系統	2件
大崎管内 第35~36週採取分	BA.2.86系統	6件
石巻管内 第35~36週採取分	BA.2.86系統	16件
	XDEとJN.1の組み換え体	1件
	LB.1.2.1とKP.3.2の組み換え体	1件

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

すべての管内で警報レベルを継続中です。

[伝染性紅斑]

気仙沼管内で警報レベルを超えました。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

大崎管内では第36週に定点当たりの患者報告数が増加し、その状態が継続しています。同管内では第36週から2週にわたり保育施設2か所で集団感染が発生しており、警戒が必要です。2023年の県内では、秋から患者数が増加していますので、今後の動向に注意してください。

【伝染性紅斑】

主に幼児学童期の子供にみられる流行性の発疹性疾患です。予防には手洗い、咳エチケットが有効です。全国的には4から6年の流行周期をもつことが知られおり、県内では2019年に大きな流行がみられましたので、今後の動向注意してください。

(注)表中の赤枠内の数値を修正しました。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

